

研究所だより

第369号
2016年 12月21日
発行：土佐清水市教育研究所
TEL 82-3015



“雪やこんこ あられやこんこ
降っても降っても まだ降りやまぬ
犬は喜び 庭かけまわり 猫はこたつで丸くなる”
文部省唱歌 『雪』 1911年



今年もいよいよ押し詰まりました。暦の上では冬至(21日:1年で一番昼が短く、夜が長くなる)。冬の間点にあたりますが、寒さはこれからが厳しくなり、本格的な冬の到来となります。体調管理には十分留意して、年末年始をお過ごしください。

☆第4回あすなろネットワーク開催

11月28日(月)に第4回あすなろネットワークを開催しました。内容について報告します。今回は、講師にシニア野菜ソムリエ、食育マイスター、日本防災植物協会事務局長である齊藤香織さんをお迎えし、「食と生活リズム」と題してお話をいただきました。

前半は、日本防災植物協会について

1. 防災植物とは(日本防災植物協会パンフ引用)

私たちが日頃生活している周りの自然には、各処にいろいろな植物が生えています。それは庭先、散歩道、堤防、海岸など、いたる所で見られます。ある日突然災害が発生し、食料の供給が断られた時、これらの山野に自生する植物の中から安全簡易に調理できて食料として利用できる植物を「防災植物」と名付けました。日本には七草など昔から野草を食べる伝統文化があり、これもみな「防災植物」の仲間です。

2. コンセプト

①「日常」

防災と聞くとドキッと緊張してしまいがちですが、日常から楽しく防災植物と触れ合うことが大切です。現在は災害発生後に食料が何日も届かないということは少ないかもしれませんが、しかし防災植物に関する知識を持っていれば、もしもの時にも慌てることなく心の豊かさを保つことができるのではないのでしょうか。

②「食育」

食育とは、私たちが健全な食生活を送るために食の知識や食を選択する力を身につける学習のことですが、私たちはこれを「食を通して生きる力を身につけること」だと捉えています。そして現在日本全国で災害の危険性が高まっており、私たちは災害時にどのように命を守るのかを考えなければなりません。生き延びる力を身につける必要性、これは食育と防災に共通するところ。このことから、「防災意識を高める食育」を提案したい。

身の回りにある食材を調味料に。
スナック菓子 → 砕いて使うといい調味料となる。
缶詰 → 残り汁もいい調味料となる。

↓
日常を防災に近づける。

*持ち出し袋には、塩、ごま、ふりかけ、お茶漬の素、乾燥パウダー等を入れておくと役に立ちます。

後半は、「食と生活リズム」について提起していただき、「食」を中心に参加者と意見交換をしました。

「食」とは

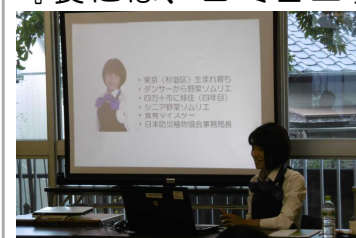
- ・人をよくする
- ・生きること
- ・記憶に残る(人、風景、場所…)
- ・楽しいこと(快樂)
- ・フードエンターテインメントの時代
- ・活力を生み出すために必要
- ・健康維持に必要
- ・生活を整える働き
- ・個人差がある
- ・暴力になる
- ・回数ではなく内容が大切

《一日3食》*糖の摂りすぎに要注意!



最後に齊藤さんは、

『食には、コミュニケーション力がある』



そして、防災植物協会主催の体験教室や「四万十ふれーばー(津蔵淵)」(四季折々の旬の野菜と野草のレストラン・毎月第3土曜日営業)にも是非ご参加、お立ち寄りくださいと結びました。

とても楽しく、有意義な研修となりました。

※補足(有毒植物)

- ・キョウチクトウ：強い経口毒性。花、葉、枝、根、果実すべての部分と、周辺の土壌にも毒性がある。生木を燃やした煙も毒。腐葉土にしても1年間は毒性が残るため要注意。
- ・ヨウシュヤマゴボウ：全体にわたって毒があり、果実も有毒である。毒性は、根>葉>果実の順であるが、果実中の種子は、毒性が高い。果汁は、強い染料で付くとなかなか落ちない。
- ・あじさい：葉 刺身のつまによく使われているが要注意。
- ・毒セリ：春先の葉の形状が食用のセリとよく似ている上に、生育環境も共通しているため若葉をセリと間違えて摘み、中毒する者が後を絶たない。地下茎も要注意。日本三大有毒植物の一つ

＝各部会共通＝

- 総括教研部会報告書
- 事業実績報告書
- 研究集録原稿

提出期日： 1月27日(金)

＝研究協力校・研究グループ＝

- 研究集録原稿
- 実績・決算報告書

提出期日： 1月27日(金)
提出期日： 2月14日(火)



☆第2回学力向上検討委員会（12月16日・金）委員長：山崎校長（下ノ加江小）

16日(金)に第2回学力向上検討委員会が開催されました。

協議では、各校の全国学力・学習状況調査（標準学力調査含む）の取組状況についての課題、効果のあった取組等について意見交換をしました。特に今回は各校から報告された効果のあった取組について意見交換をしました。下記に各校の取組（抜粋）について記載しますので、参考にいただき、生かしていただければ幸いです。

なお、各校の具体的な取組についてのお問い合わせは、教育研究所（奥谷・勝間）までお願いします。（Tel：82-3015）

1. 全国学力・学習状況調査（標準学力調査含む）の取組状況について

(1) 課題

- 小・情報を正しく読み取り、適切な言葉を用いて、的確に表現すること
- ・話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめること
- ・状況把握力
- ・思考判断力
- ・複数の情報から必要なものを選択し、条件に合わせて記述すること
- ・目的に応じて、質問したいことを整理したり、質問の意図を捉えたりすること

中・思考や資料の活用

- ・短答式、記述式問題
- ・説明の正誤を判断し、判断の理由を説明する
- ・他者の説明・意見に耳を傾け、学習テーマや課題への思考を深める

(2) 特に効果のあった取組

- ・漢字の読み書きテストで目標値を設定し、到達できるまで毎日繰り返す
- ・計算の到達度テストの実施
- ・帯びタイムの活用（漢字・計算）
- ・授業展開の工夫（授業スタンダードの徹底）

(3) 効果のあった家庭学習の取組

- ・日記指導
- ・漢字、計算ドリル
- ・音読カードの工夫
- ・家庭学習の評価（やらされる学習から、やる学習へ）
- ・授業と家庭学習を関連させる

3. 平成28年度高知県学力定着調査に向けて

実施期日：平成29年 1月11日（水）

内 容：事前に示されている(配信済み)「出題予定範囲」を再度確認する。

4. 今後の予定

(1) 採点研修会について

期日：平成29年 1月19日（木）の予定です。

(2) 第3回学力向上検討委員会。

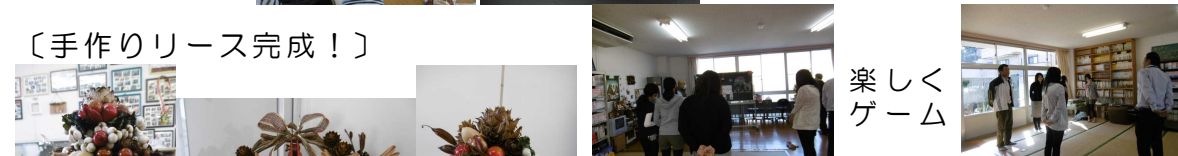
期日：平成29年 2月 6日（月）の予定です。

～センタークリスマス～

過日、適応指導教室に通室している子どもたちが、リース作りやクリスマスケーキ作りにチャレンジしました。リースは、一人ひとりの個性と思いが込められたすばらしい作品となりました。ケーキについても、プロ顔負けの本格的なデコレーションケーキに仕上がりました。完成後は、ミニ・クリスマス会を開催。先生方や保護者も参加してくれました。みんなでゲームをしながら、カレーライスとおいしいケーキをごちそうになりました。



〔手作りケーキ完成！〕



〔手作りリース完成！〕

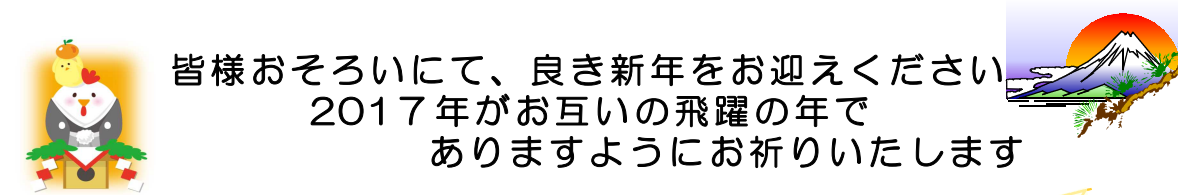
楽しくゲーム

楽しくカレー会食

☆2016年の漢字は《金》

このイベントは、12月12日の「漢字の日」に一年を振り返り、漢字一字に込められた奥深い意義を再確認する機会を持つことを目的に始まり、今年で22回目。2016年の世相を漢字ひと文字で表す「今年の漢字」が「金」と決まり、京都市の清水寺で発表されました。

理由として、リオ五輪の「金」メダルラッシュ、前東京都知事の政治資金問題“政治とカネ（金）”、イチロー選手の通算3000本安打達成など「金」字塔、PPAPの「金」色の衣装などが理由に挙げられたようです。



“もういくつねるとお正月 お正月には 凧あげて
こまをまわして 遊みましょう はやくこいこいお正月”
日本の唱歌 『お正月』 1900年

